

2021 年 6 月 30 日
株式会社 博報堂プロダクツ
ピーディーシー株式会社

博報堂プロダクツ、ピーディーシーと 場所や時間の制限を超えて、より質の高い買物体験を創っていく、 「Shopper DX Platform™」の提供を開始

総合制作事業会社の株式会社博報堂プロダクツ（本社：東京都江東区、代表取締役社長 岸 直彦）とピーディーシー株式会社（本社：港区、代表取締役社長 田中 真吾）は、小売業様が保有する様々な顧客属性データと、来店した顧客一人ひとりの行動データを分析し、最適な買物体験設計を行うことで、よりリッチな買物体験を実現する「Shopper DX Platform™」の提供を開始します。

Shopper DX Platform™

私たちの生活はこの一年で様変わりし、オンラインとオフラインの区別なく買物をするのが常態化しています。それにより、その行動に合わせたリアルとデジタルが融合した OMO 発想の買物体験の設計が求められています。

「Shopper DX Platform™」は、小売業様の持つ多様な情報資産をもとに、さまざまなタッチポイントにおける買物体験や提供情報の質を高める独自のプラットフォームです。

ピーディーシー株式会社の「OneGATE」をベースに、博報堂プロダクツ リテールプロモーション事業本部の店頭マーケティングにおけるノウハウと実績に加え、同データビジネスデザイン事業本部が持つ、1st Party データから 3rd Party データまでの幅広いデータの活用や CRM 実績を連携することで、属性・タイミング・顧客インサイトに基づいた、デジタルサイネージへの最適なコンテンツ配信と、様々なデバイスへのパーソナルな情報配信を行うことを可能にしました。

企業の持つ様々な情報資産や外部データと連携することで
タッチポイントでの顧客体験や情報提供の質を高める**独自プラットフォーム**です。



■主な特徴

- 店頭マーケティング/リテールテクノロジーによる買物体験設計（博報堂プロダクツ リテールプロモーション事業本部）
- 小売業が保有するオンライン、オフラインのデータの分析（博報堂プロダクツ データビジネスデザイン事業本部）
- 企業が保有する外部データと連携し得られた来店者のモチベーションや、AI によって解析された来店者属性の解析情報など、様々な情報をもとに最適なコンテンツ配信を可能とする「OneGATE」（ピーディーシー）。
- 様々な外部サービスとの API 連携による API エコノミーの創出。
- DX 化のための初期調査から要件定義、連携する DMP/CDP 環境の構築や MA 導入、PDCA マネジメントの提供。

■期待される効果

「Shopper DX Platform™」を導入することで、生活者に全方位からアプローチできるオムニチャネルを実現させます。それによって、EC サイト上の行動ログから導き出す、リアル店舗における最適な顧客体験、そしてリアル店舗での買物行動から EC サイト上での

最適なオファーなど、オンラインとオフラインがシームレスに融合した OMO マーケティングを実現することが可能になります。
 これらは、博報堂プロダクツが培ってきた店頭プロモーション業務の知見や、データ活用・CRM 領域の実績をもとに構築される、最適な買物体験設計のもとで実現します。

■「Shopper DX Platform™」の活用イメージ

例) アプリ会員データを活用した OMO コミュニケーション

アプリで獲得した、オウンドメディアで保有する顧客データを、店頭での顧客行動データと紐づけることで、より精度の高い One to One コミュニケーションを実現し、LTV を高めることが可能になります。

サインージ×アプリ OMOコミュニケーション

オウンドメディアを通したLTVを高めるダイレクトマーケティングの実現。

顧客をトリガーで特定することで、One to Oneコミュニケーションを可能とし【Shopper DX】を実現。



■ より良い買い物体験を創る。～博報堂プロダクツの「Shopper DX™」構想～

博報堂プロダクツはオンラインとオフラインをシームレスに繋ぎ、来店客の好みに合った最適な買物体験を実現するために、「Shopper DX™」構想を掲げ9つのテーマに沿った課題解決ソリューションを拡充しています。



快適な売り場をつくる
買い物行動分析

来店を後押しする
データ分析・情報発信

今買うべき理由を伝える
店内情報発信

買い物の場が広がる
バーチャルショッピング

買い物が楽にできる
モバイルペイメント

個に有用な情報を与える
買い物データ基盤

手軽に参加できる
キャンペーンPF

買い物をサポートする
接客支援

「買いたい」を創る
コンテンツ制作

「Shopper DX™」構想について、くわしくは[こちら](#)をご覧ください。

【ピーディーシー株式会社】(<https://www.pdc-ds.com/>)

代表者：代表取締役社長 田中 真吾

本社所在地：東京都港区赤坂2丁目23番1号

事業内容：2001年10月にデジタルサイネージの専門会社として、パナソニック株式会社の社内ベンチャー制度「パナソニック・スピンアップ・ファンド」により設立。駅、商業施設、ショールーム等に設置する大型液晶ディスプレイ等、デジタル映像メディアへの映像情報配信事業やデジタル広告の配信事業、及び運営受託事業やデジタル映像制作事業を展開。

※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ この情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がありますのであらかじめご了承ください。